

広島に行つて思つたこと

岩下 果叶

私は、以前から戦争に興味があり、靖国神社や、沖縄のひめゆりの塔の資料館へ行つた事がありました。けれど、この広島の派遣事業の参加が決ま、た時、原爆は、おそろしいもの、その被害の様子を見る事に、不安を感じていました。でも、広島に行つて、たくさんの事が学べました。その中で、印象に残つた事が、三つあります。

一つ目は、広島平和記念資料館です。原爆した少年が、母からもらったバルトを握りしめながら、七くながつていたという展示を見ました。その、焼けこがたバルトを見た時、なぜ、何ぞ悪い事をしていかない子が、被害に合わなければならなかつたのか？この子の、お母さんを大切に思つている気持ち、苦しさを感ぜ、とても悲しくなりました。原爆で、14万人の人が七くなり、生き残り、た方も後じょうがいできしんでいることを知りました。

二つ目は、平和記念式典に参列した事です。日本人だけではなく、たくさんの外国の方が平和を祈っていました。平和への誓いで、私と同じ小学六年生の子たちが、平和についてできることは、みんなの笑顔のために、自分の力を使うこと。自分の思いを伝えるまえに、相手の気持ちを考えること。友達の良い所を見つけて、と話していました。けれど、今、ロシアとウクライナで戦争を起しています。人を悲しませて、人の心に深い傷を負わせていることを、早く分ってほしいと思います。

三つ目は、厚爆ドームを見学したことです。骨ぐみしか残っていない建物を見て、激しい爆風だ、たのだと思いました。原爆ドームを案内してくれた方が、近くの川の説明をしてくれました。この川には、放射線がびびついていた多くの人が、水を求めて、川に飛び込み、カフキでいた、たと教えてくれました。想像するだけで、おくなりしました。

最近、ニュースで、アメリカ映画の「ハー  
ビー」と「オッパンハイマー」の宣伝で、バ  
ービーのかみの毛が、原爆のきのこ雲となっ  
ている、ポスターを見ました。広島に行っ  
た後だ、たので、すぐに原爆のきのこ雲だと分  
りました。ハービーは、かわいく見えな  
いし何かおもしろいのかも分かりませ  
でした。アメリカでは、原爆のおそろし  
さ、悲しさを知り、残念に思  
いました。世界にも、原爆のことも知  
り、もらいたいと思  
いました。

広島派遣事業に参加し、私には、五人の友  
達ができました。二日間の旅は、とても楽し  
かったです。でも、戦争でせ  
くわった子たちは、私のように、楽しい時  
間を過ごす事が、できな  
くなりました。ただな  
と思つと、本当に戦争は、なくな  
ってほしいと思いました。私の  
できる事は、戦争の事を知る事、  
伝える事だと思  
います。今回、このよ  
うな機会を頂き、ありがとうございました。